

バリ島の新しい移動手段／クラクラバスが運行

バリ島の観光地を気軽に移動できる画期的なシャトルバスが運行を始めています。亀のかわいいロゴマークと鮮やかな緑色が目をひくクラクラバス（Kura-Kura Bus）は、旅行者を対象に、バリ島内のリゾートエリアを巡回するシャトルバスです。



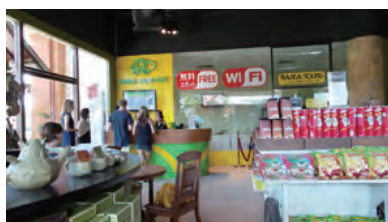
11月中旬、ウブドとクタを結ぶ路線も運行開始

10月8日現在、クタのシンパンシヨール交差点にある「DFS ギャラリーバリ」のDFSバスターミナルを中心に、クタ、レギャン、スミニャック、ニュークタビーチの4エリアを毎日、運行。さらに11月中旬にはサヌール、ヌサドゥア、南ヌサドゥア、ジンバラン、ウブドの5エリアの路線も運行開始する予定とか。

とくにウブドの中心地、プリルキサン美術館とクタのDFSバスターミナルを結ぶ路線は人気の2大観光地を自在に行き来可能なため、今後はバリ島観光の行動範囲がぐんと広がるのではと期待できます。路線によって異なりますが、バスは朝9時～夜22時まで走りますから、クタでゆっくりと一流ブランドのショッピングを楽しんで、夜はウブドでの伝統舞踊のショーを鑑賞といった過ごし方がよりスムーズにできるようになりそうです。

バスの乗り方

主要ホテルやショッピングモールにある専用のバス停またはDFSバスターミナルからクラクラバスに予約なしに乗ることができます（ウブド線のみ事前予約必要）。1回乗車料金は路線によって異なり、2万～8万ルピア（約200～500円）。乗車チケットはクラクラコインのほか、あらかじめ入金して乗車時に自動清算できるプリペイドカード「バリューカード」や、全路線乗り放題になるICカード「デイパス」も用意。この3種のチケットはDFSバスターミナルや各エリアのチケットブースやバス停があるホテルにてインドネシアルピアあるいは、VISA・MASTER・JCB・BCAカードで購入できます。また、一部の路線もしくは全路線、一定期間乗車可能になる「クラクラバストラベルカード」も旅行会社に対してパッケージツアー用に販売しています。



▲チケットブースと専用バス停



▲DFSバスターミナル



▲女性ドライバーと亀のマスコット



バスのタイプは路線により異なります。



▲これは中型バス



▲ショートミニバス



▲ロングミニバス



◀左／カードタイプのチケットはこのカードリーダーにタッチして乗車。
右／コインを入れるボックスとLCDテレビ

エアコン、フリーWi-Fiを完備

エアコンとLCDテレビ、英語の音声案内を備えた快適なバスは、コンセントとフリーWi-Fiを利用できますから移動しながらスマートフォンやタブレット端末などで観光地情報を検索・収集可能なのが便利。喫煙、飲食、刃物、サーフボードなどの持ち込みは禁止で、荷物は1人1個までで、そのサイズに制限がある点には注意しましょう。



▲クラクラバスの車内。Wi-Fi利用時のパスワードは車内のステッカーに記載



お問い合わせ PT Kura Kura

☎ (+62) 361-757-070
(受付時間 9時30分～22時、英語かインドネシア語のみ)
email: sales@kura2bali.com
(日本語対応、旅行会社専用)

最新の運行状況や各路線の時刻表は
下記のホームページ（日本語）で確認を
【URL】 <http://ja.kura2bus.com>

